

愛知県感染症情報

AI CHI Infectious Diseases Weekly Report

2018年16週 (4月3週 4/16~4/22)

愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

◆トピックス

インフルエンザ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、流行性角結膜炎、麻しん、感染症法施行令の一部改正、ゴールデンウィークにおける海外での感染症予防

◆定点医療機関コメント

インフルエンザ、感染性胃腸炎、A群溶血性レンサ球菌感染症、ヒトメタニューモウイルス感染症、マイコプラズマ感染症、RSウイルス感染症等

◆全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(31)、腸管出血性大腸菌感染症(2)、A型肝炎(1)、アメーバ赤痢(1)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(2)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(1)、後天性免疫不全症候群(2)、侵襲性インフルエンザ菌感染症(3)、侵襲性肺炎球菌感染症(6)、水痘(入院例に限る。)(2)、梅毒(5)、百日咳(6)、麻しん(1)

◆定点把握感染症報告数 (保健所別、年齢別)

○「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

◆インフルエンザ (図1) 【4月5日警報解除】

16週の定点当たり報告数は1.21、15週233人→16週235人です。2017/2018シーズンに病原体定点等から寄せられた検体よりA型(AH1pdm09、AH3)及びB型(山形系統、ビクトリア系統)インフルエンザウイルスが検出されています。

【参考ページ】

愛知県の「インフルエンザ警報」を解除しました(4月5日発表)
<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kenkotaisaku/29influkaijyo.html>

2017/18シーズンインフルエンザウイルス分離・検出情報
http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/infibunri17_18.html

保健所別・定点医療機関当たりのインフルエンザ報告数マップ
http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/influ_map_new.html

インフルエンザ情報ポータルサイト(愛知県)

<http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/index.html>

名古屋市: 集団がぜによる学級閉鎖等の状況 (4月24日更新)

<http://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/15-7-3-3-11-0-0-0-0-0.html>

◆A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

16週の定点当たり報告数は1.86、15週265人→16週338人(1.28倍)です。

【参考ページ】A群溶血性レンサ球菌咽頭炎について

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/a_youren.html

◆流行性角結膜炎(図2)

16週の定点当たり報告数は0.57、15週13人→16週20人(1.54倍)です。

◆麻しん (4月25日現在)

愛知県の2018年麻しんの報告数は6件(3月1件、4月5件)、2017年は1件報告がありました。全国の2018年15週までの累積報告数は67件です(2017年総報告数は189件)。

【参考ページ】麻しん発生報告数の増加に伴う注意喚起について(厚生労働省)

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/rubella/dl/180412_2.pdf

麻しん(はしか)の発生状況について <http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kenkotaisaku/0000013280.html>

本県における麻しん・風しん患者発生報告状況(2018) http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/msl/msl_2018.html

麻しん・風しん患者調査事業を実施しています <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/msl/msl.html>

名古屋市: 市内における麻しん(はしか)の発生状況(4月25日更新)

<http://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/8-4-3-9-0-0-0-0-0-0.html>

◆感染症法(「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」)施行令の一部改正について

平成30年5月1日から急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)が五類感染症に追加されます。

【参考ページ】平成30年4月10日付け健感発0410第1号(厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10900000-Kenkoukyoku/0000203420.pdf>

◆ゴールデンウィークにおける海外での感染症予防について

【参考ページ】ゴールデンウィークにおける海外での感染症予防について(厚生労働省)

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/travel-kansenshou.html

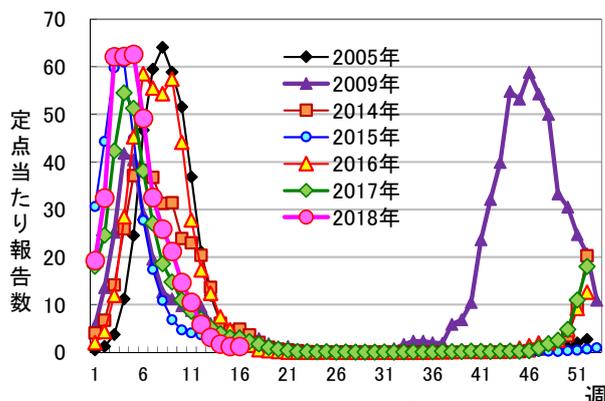


図1 インフルエンザ

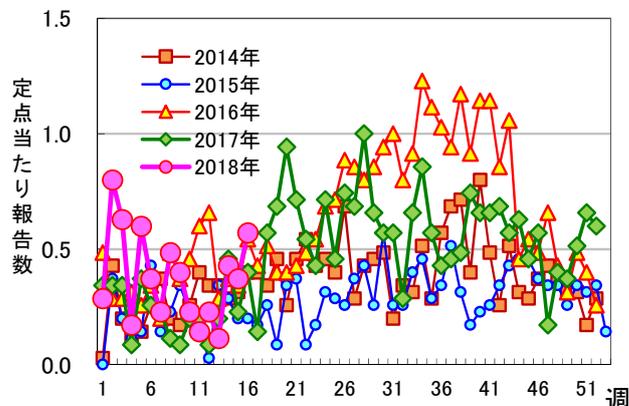


図2 流行性角結膜炎

定点医療機関コメント（名古屋市除く）**尾張西部地区**

- 1歳、3歳 姉妹 ヒトメタニューモウイルス感染症
姉が呼吸困難で入院
6歳 マイコプラズマ肺炎
【一宮市 あさのこどもクリニック】
- ヒトメタニューモウイルス感染 3歳男
【一宮市 後藤小児科医院】
- 感染性胃腸炎若干多めです。
9歳男 マイコプラズマ肺炎
【稲沢市 こどものお医者さんおがわクリニック】
- インフルエンザ 2名(A型1名、B型1名)
ヒトメタニューモウイルス感染症の流行続いています。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- 1MのRSで入院あり
インフルA 1例
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- 近隣小学校で学級閉鎖が出るなど、A型インフルエンザの小流行がありました。
A型インフル 16件、溶連菌 14件、ウイルス性腸炎 36件
【扶桑町 医療法人 tsukushi つくしこどもクリニック】
- インフルエンザA 2名
インフルエンザB 2名
【北名古屋市 田中クリニック】
- インフルエンザA 1名
溶連菌、水痘散発です。
【清須市 丹羽医院】
- インフルエンザA型 1名
インフルエンザB型 1名
【津島市 医療法人参育会加藤医院】
- インフルエンザA型 1名
インフルエンザB型 1名
【弥富市 医療法人すずきこどもクリニック】

尾張東部地区

- インフルエンザA型 1名
胃腸炎が目立ちます。
【日進市 みやがわクリニック】
- 溶連菌感染症流行あり
A型インフルエンザ 1名(13歳男 名古屋市内の私立中学校で流行ありとのこと)
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- hMPV 11か月男
【東郷町 ごとうこどもクリニック】
- インフルエンザは、ほぼなくなりました。
ロタ、RSV、GASは残っております。
【春日井市 春日井市民病院】
- HMPV 3か月男
溶連菌、胃腸炎少々
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
- ロタウイルス感染が増加し、中学生のロタウイルス胃腸炎も増えています。
インフルエンザはA型です。
【小牧市 志水こどもクリニック】
- インフルエンザA型 6名
感染性胃腸炎 散発
【南知多町 医療法人大岩医院】
- 1歳男 ヒトメタニューモ
2歳女 インフルエンザA型
【大府市 まえはらこどもクリニック】
- ロタウイルス胃腸炎 2名(1歳、6歳)
【東海市 もしもしこどもクリニック】
- インフルエンザA型 2名 B型 0名
【東海市 公立西知多総合病院】

西三河地区

- StrepA(+) 1名(9歳男)
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
- hMPV(+) 1名
【豊田市 田中小児科医院】
- A型インフルエンザ 2名
B型インフルエンザ 0名
【岡崎市 医療法人永坂内科医院】
- 便ロタ 3歳女
病原性大腸菌O1 5歳男
サルモネラ 5歳男
溶連菌感染症は散発
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- 17歳男 サルモネラO4(+)
【岡崎市 にいのみ小児科】
- 4歳女 マイコプラズマ肺炎
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
- 突発性発疹が目立ちました。
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
- インフルエンザA型 5名
【知立市 宮谷クリニック】
- インフルエンザA型 1名
【安城市 愛知県厚生農業協同組合連合会安城更生病院】
- インフルエンザA型 3名
【刈谷市 田和小児科医院】
- サルモネラ菌O4 2歳女
病原性大腸菌O1 VT(-) 2歳女
【幸田町 とみた小児科】
- インフルエンザA型 5名 B型 0名
【西尾市 西尾市民病院】

東三河地区

- A群溶連菌感染症とアデノ扁桃炎の子がいます。
感染性胃腸炎が増えてきました。
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
- 胃腸炎が増えてきました。
【豊橋市 あずまだこどもクリニック】
- インフルエンザB型 2名
【豊橋市 医療法人杉浦内科】
- インフルエンザA型 1名
【豊橋市 医療法人山本内科】
- ロタウイルス 6名
アデノウイルス 2名
マイコプラズマ 1名
インフルエンザA 1名
【蒲郡市 畑川クリニック】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2018年4月25日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki jun180101.pdf>

● 結核（二類感染症）

報告保健所	2018年16週報告数			2018年総計(1～16週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市	16	2	3	155	41	38
豊田市				25	4	6
豊橋市				29	2	20
岡崎市				16	2	6
一宮	3	1	1	33	9	12
瀬戸	3			24	4	9
半田				20	4	11
春日井	2	1		31	5	11
豊川	2		1	10	4	4
津島	3		2	31	3	4
西尾				7		1
江南				7		
新城				1		1
知多				13	7	1
清須	1			6		4
衣浦東部	1		1	16	4	6
合計	31	4	8	424	89	134

● 腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	豊田市	25歳	女	4/10	4/16	4/18	O26、VT型不明
2	豊橋市	67歳	女	4/15	4/18	4/20	O157、VT2(+)

四類・五類感染症（全数把握）（感染経路、感染地域は推定も含む）

● A型肝炎（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	豊田市	35歳	男	不明	国内

● アメーバ赤痢（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	43歳	男	腸管アメーバ症	不明	不明

● カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	感染経路	感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	名古屋市	83歳	女	以前からの保菌	国内	無
2	瀬戸	34歳	女	医療器具関連感染	国内	無

● 劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	感染地域
1	名古屋市	76歳	男	国内

● 後天性免疫不全症候群（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	45歳	男	AIDS	性的接触	国内
2	名古屋市	47歳	男	AIDS	性的接触	国内

● 侵襲性インフルエンザ菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	名古屋市	86歳	女	不明	国内
2	名古屋市	91歳	男	不明	国内
3	名古屋市	84歳	女	不明	国内

● 侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	豊田市	69歳	男	不明	国内
2	豊田市	9歳	男	有	国内
3	一宮	83歳	男	不明	国内
4	瀬戸	94歳	男	無	国内
5	瀬戸	0歳	女	有	国内
6	衣浦東部	76歳	女	不明	国内

● 水痘（入院例に限る。）（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	豊橋市	41歳	女	無	国内
2	津島	43歳	男	不明	国内

● 梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	60歳	男	早期顕症	性的接触	国内
2	名古屋市	26歳	女	早期顕症	性的接触	国内
3	名古屋市	35歳	女	早期顕症	性的接触	国内
4	一宮	44歳	男	早期顕症	性的接触	国内
5	西尾	36歳	男	早期顕症	性的接触	国内

● 百日咳（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染経路・感染地域等
1	名古屋市	39歳	女	不明	流行無
2	豊田市	6歳	女	有（追加接種有）	国内
3	一宮	9歳	女	不明	家族内感染
4	一宮	14歳	女	不明	流行有（学校）
5	津島	2歳	女	無	家族内感染
6	江南	5歳	女	有（追加接種有）	国内

● 麻しん（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	名古屋市	34歳	女	不明	不明

